

21回目のデモ行進!

息子よ目を覚ませ! 永岡さんが講演



シュプレヒコールしながらデモ行進をする参加者たち

秋晴れの11月17日、前の公園で開会式を行った(土)、第21回抗議デモ集会が行われた。今回は入谷団地3号棟。近藤やよい区長はじめ議員の方々の参列をい。その後、抗議文の披露、シュプレヒコールの練習を行った。今回も竹の塚警察のこ

抗議文

我々は、足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会である。この建物に住むアレフのみなさん、よくよく聞いてほしい。
あなた方の教祖である麻原彰晃(本名松本智津夫)は、無差別大量殺人行為をした団体の主であった。
その結果、平成30年7月、他の12人のオウム真理教元幹部達とともに死刑が執行された。
あれから1年4ヶ月たったが、今でも何も知らない若者たちをアレフに勧誘する活動が続いている。
死刑囚になった元信者はその日記で「もっと別の人生があったんじゃないか。教祖一人をあがめる人生でなく、自分を信じるのが大事だという人生。誰かに全部委ねる、そういう生き方は誤りだった。」と書いている。
この死刑囚は、悔い改め人間性を取り戻した。
アレフの皆さん「よき人間に戻りなさい」
令和3年はアレフに対する観察処分の更新が予定されている。
我々は、足立近隣の同志と共に、更新に向けた署名活動を大規模に展開するつもりである。
アレフのみなさんに申し上げる。
「あなた方は、アレフであることを名乗らず、信者を勧誘し、道場に連れていき、徐々に洗脳している。こうした行為はやめるべきである。」
「最後に、この機会に是非麻原と決別し、各人の幸せを求める人間としての生活を取り戻して欲しい。」

令和1年11月17日
足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会

協力のもと、150人で校へと向かった。集会が行われる入谷中学 途中、アレフ施設の前学校へと行進した。

で抗議文を読み上げたが、今回も応答がなかったため抗議文をポストに投函した。
『名前を変えてもアレフはオウムだ!』
『親を泣かせるな!』
『脱会して家に帰れ』
とシュプレヒコールを連呼しながら、入谷中

講演会

お詫び申し上げます」とづいた事は、この麻原は言われた時には、子供を人信じられない人物、持つ同じ親として泣けました。アレフが居る限り、可哀想な人間だと思つた。長年続けてきた建設会社もたたみ、息子をなんとかも救いた。息子(長男)がオウム真理教に入信、親として最なんとしても、オウム愛の息子に目を覚ましてから脱会させたいと、欲しいとの思いで戦つたの思ひから、息子が入った教団とはどんな教団なのか、永岡さんは麻原の話をする前にマイクの前で深々と頭を下げ、「息子が入った反社会的集団オウム真理教が大変な迷惑をおかけしました事を、通い始めて3回目に気が、オウム真理教の恐ろしくこの姿に、入谷地域の住民として「一日も早い解散を」との思いを更に強くしました。
※質疑応答の中で特に印象深かったのは、若者たちはまだまだ未熟で社会的立場のある人の影響は大きいとも、ある大学の教授が「オウム真理教は素晴らしい」と驚嘆されたこと。永岡さんは父親であるが凡人であると言われ、大人の責任でもあると言われました。



永岡さんの話真剣に聞き入る参加者

永岡さんの話真剣に聞き入る参加者。オウム真理教は素晴らしいと驚嘆されたこと。永岡さんは父親であるが凡人であると言われ、大人の責任でもあると言われました。



活発な意見交換が行われた

札幌市東白石地域住民協議会と意見交換 住民同士で連携を

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会

会長 水上 久志

去る10月3、4日、札幌市の住民協議会との意見交換会に出席するたため、齋藤・横山副会長、世田谷区・金沢市の住民協議会の皆様とともに、札幌市へ行ってまいりました。

当日、会場には公安調査庁、道庁、道警、札幌市、地元小中学校等、役所関係者が多数おり、前回訪

問した時とは違う雰囲気を感じました。この意見交換会で、札幌の施設については道庁に担当部署を設け、対策を行うっていくという方針の説明があり、これで少しは住民の不安が解消されるのではないかと思います。

また、公安調査庁からは、昨年7月に札幌市に進出してきたひかりの輪が、資金難のため、今年の7月に撤退したとの報告があり、アレフも資金難に追い込まれるのではと思



盆踊り会場などで募金活動

今年も7月19日より9月14日までの中の5日間、近隣の町会の盆踊り大会や祭礼で募金活動を行いました。

各町会や自治会の皆様には毎年会場を提供して頂きありがとうございます。また、大勢の皆様にご協力協賛頂きました事を御礼申し上げます。

10月12・13日のあだち区民まつりは台風のため中止となり、広報活動も出来なかり残念です。

オウム真理教は、無差別大量殺人事件である地下鉄サリン事件や多くの凶悪犯罪を引き起こした団体です。その後継団体を課され、現在に至るまで「アレフ」と「ひかりの輪」・「山田らの集団」は、依然として危険の「観察処分」の更新年

オウム真理教に対する「観察処分」の更新を求める署名のお願い

野放し状態にすることになり。仮に「観察処分」が更新されなければ、活動内容の監視や規制措置など、対応が取れず、彼ら力を

一人一人の署名が重要

足立区町会・自治会連合会 会長 羽住 奎

本年7月の足立区町会・自治会連合会総会におきまして、会長になりました羽住奎でございます。

オウム真理教(アレフ)対策住民協議会の皆様におかれましては、安心・平穏な生活を取り戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

野放し状態にすることになり。仮に「観察処分」が更新されなければ、活動内容の監視や規制措置など、対応が取れず、彼ら力を

地下鉄サリン事件から25年の歳月が経過しようとしており、観察処分を更新は今回で7回目となります。しかしながら、未だに勧誘活動が活発で、若い新規信者が増加し、説法や「集中セミナー」等の行事を実施して参加費や布施を徴収することで多額の資金を集め、資産を増加させていると聞いております。

依然として、教団に対する恐怖感・不安感を払拭することができない状況の中、足立区町会・自治会連合会として、今回の署名活動に際しまして、全面的に協力をさせていただきます。この観察処分があることで、公安調査庁の査行など関係機関の皆様のご支援・ご協力も、併せてお願い申し上げます。

協議会活動報告

- 6月22日(土) 第19号 協議会ニュース発行
- 7月19日(金) 入谷団地自治会盆踊り 募金活動
- 7月27・28日(土・日) 入谷町会盆踊り 募金活動
- 8月2日(金) 舎人団地自治会盆踊り 募金活動
- 8月3日(土) 古千谷氷川神社祭礼 募金活動
- 8月14日(土) 舎人氷川神社祭礼 募金活動
- 9月16日(月) 入谷町会敬老会に出席
- 10月3・4日(木・金) 札幌白石地域住民協議会への訪問
- 11月9日(土) 世田谷島山住民協議会主催デモに参加
- 11月15日(金) 法務大臣・公安調査庁長官に要請書提出
- 11月17日(日) 第21回抗議デモ及び集会 150名参加

(6月7日から11月30日まで)

※役員会は毎月第2金曜日、実行委員会は1月・8月を除き毎月第3金曜日に行っております。

募金・協賛金

5月31日	働モタイ様	10,000円
6月12日	川口市末広3丁目町会様	5,000円
"	川口市朝日5丁目町会様	5,000円
"	川口市朝日6丁目南町会様	5,000円
"	川口市朝日6丁目北町会様	5,000円
"	川口市弥平2丁目町会様	5,000円
"	川口市弥平3丁目町会様	5,000円
"	川口市弥平4丁目町会様	5,000円
6月14日	さくら祭り模擬店売上より	100,000円
7月2日	働 駒込熱処理様	10,000円
"	働 丸和TCS様	10,000円
7月12日	足立区(補助金)	1,700,000円
"	伊興町在住 匿名	3,674円
"	働 和興スチール	5,000円
7月19日	入谷団地自治会盆踊り大会 募金	13,800円
7月22日	足立翔裕園様	10,000円
"	匿名	10,000円
8月3日	舎人団地自治会盆踊り大会 募金	16,710円
"	古千谷氷川神社祭礼 募金	23,754円
"	入谷町会盆踊り大会 募金	117,815円
"	喜さく様	10,000円
9月14日	舎人氷川神社祭礼 募金	34,827円
9月16日	入谷町会補助金	150,000円
11月8日	川口市八幡木自治会様	10,000円
11月17日	デモ・集会 募金	16,210円
"	足立区保護司会西新井第四分区有志一同様	35,350円
"	喜さく様	10,000円
11月25日	足立区(補助金)	440,000円
計	28件	2,772,140円

(5月31日から11月30日まで)

皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されております。安心・安全な町を取り戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会

東京都足立区舎人1-3-26 電話080-2378-3537